

# 伊東忠太氏 設計による建築物

## (築地本願寺・湯島聖堂・靖国神社)

米沢市出身の伊東忠太氏は、明治から昭和にかけて活躍した建築家であり建築史家です。

同氏は、建築家として初めて文化勲章を受章した人物でもあり、また、法隆寺が日本最古の木造建築物であることを学術的に立証するため、その起源を辿るために中国やインド、トルコを巡った建築史家でもあります。

同氏が設計した建築物は都内にも多数存在しています。

中央区にある「築地本願寺」は、古代インド・アジア仏教様式を模した外観が特徴的であり、また、建物の細部には和洋中と世界の建築要素が取り入れられていることでも有名です。

文京区にある「史跡湯島聖堂」は、五代将軍綱吉が儒学の振興を図るため、元禄3年（1690年）に湯島の地に聖堂を創建しましたが、大正12年（1923年）9月1日の関東大震災による火災で一部を残して焼失してしまいました。その後、同氏の設計により鉄筋コンクリート造で現在の湯島聖堂に再建されました。

千代田区にある靖国神社の「神門」は昭和9年（1934年）に同氏の設計により建てられ、中央の二つの扉には、直径1.5mの菊花の御紋章が取り付けられています。

### ◆浄土真宗本願寺派 築地本願寺 東京都中央区築地 3-15-1 ([公式HP](#))

東京メトロ 日比谷線「築地」駅 出口1直結  
東京メトロ 有楽町線「新富町」駅 出口4より徒歩約5分  
都営地下鉄 浅草線「東銀座」駅 出口5より徒歩約5分  
都営地下鉄 大江戸線「築地市場」駅 出口A1より徒歩約5分

### ◆史跡湯島聖堂 東京都文京区湯島 1-4-25 ([公式HP](#))

JR 御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩2分  
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1出口より徒歩約2分  
東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」出口1より徒歩約1分

### ◆靖国神社 東京都千代田区九段北 3-1-1 ([公式HP](#))

JR・中央・総武線「飯田橋駅（西口）」、「市ヶ谷駅」より徒歩約10分  
東京メトロ東西線/半蔵門線/都営新宿線「九段下駅」出口1より徒歩約5分  
有楽町線/南北線/都営新宿線「市ヶ谷駅」A4出口より徒歩約10分  
東西線/有楽町線/南北線「飯田橋駅」A2又はA5出口より徒歩約10分

築地本願寺本堂外観



築地本願寺本堂内



湯島聖堂



靖国神社神門

